

血管情報分析装置及び生活習慣病因子検査方法

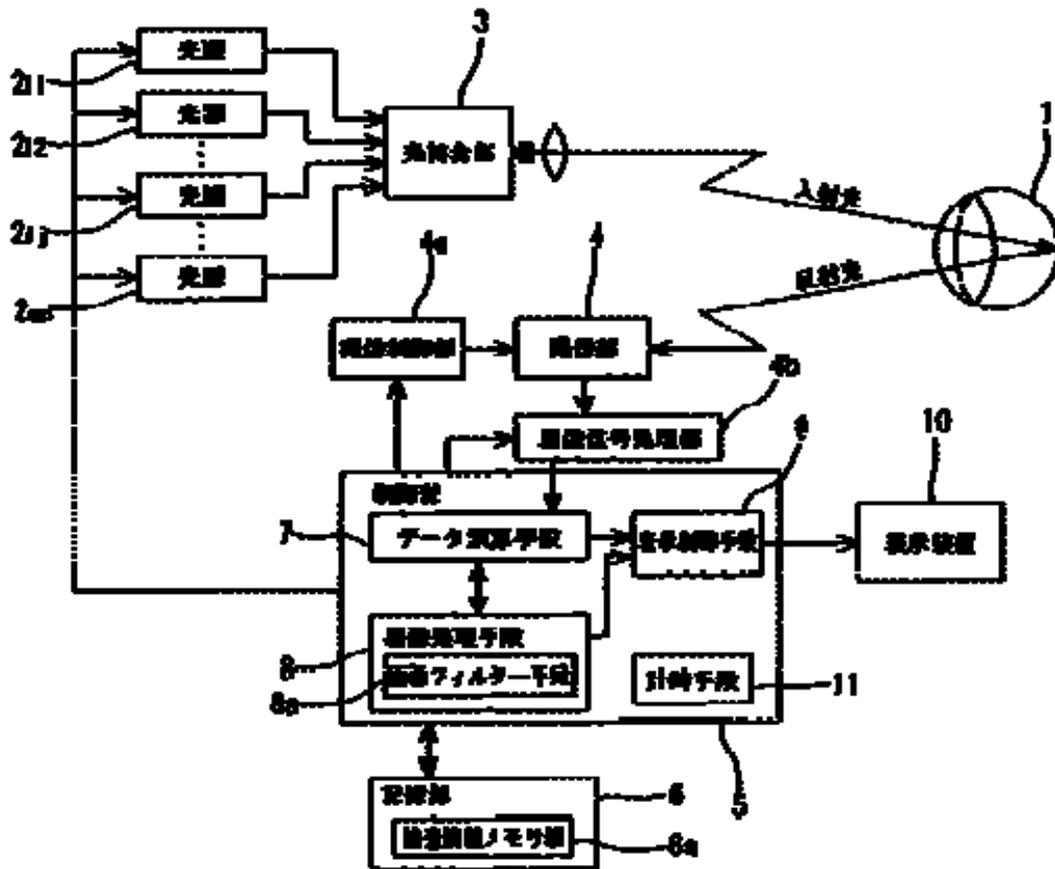
(出願日) 公開番号 (公開日)	出願人	発明者
(2006.12.11) 特開 2008-142296(P2008-142296A) (2008.6.26)	国立大学法人九州大学	砂田 向壱 石橋 達朗 源田 悦夫 竹田 仰 岡田 龍雄 吉永 幸靖 江内田 寛 館 眞利

【要約】

【課題】 本発明は、数波長で1組、またはこれが複数組になった単波長の光によって短時間に生活習慣病の指標となる一種以上の因子情報を取得することができ、コンパクトで検出結果が高精度の安価な非侵襲型の血管情報分析装置と、生活習慣病因子情報検査方法を提供することを目的とする。

【解決手段】 本発明の血管情報分析装置と生活習慣病因子情報検査方法は、第1及び第2の単波長の光をそれぞれ照射する第1及び第2の光源211、212と、光源211、212から順に照射された光を集光し出射端から順次検査部位へ照射する光結合部3と、この反射光を受光して検査部位を撮像する撮像部4と、第1及び第2の光で撮像した画像情報の強度比を測定して血管情報分析を行う制御部5とを備え、制御部5には、血管の方向と幅を検出して異方性ノイズ除去処理を行う画像フィルター手段8aが設けられていることを主要な特徴とする。

【選択図】 図1



詳細な内容については、特許庁の電子図書館をご利用下さい。